

第7期 第2回 苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 令和7年11月12日（水） 14:30～15:30

2 場 所 苫小牧市役所5階 第2応接室

3 出 席

（1）苫小牧市中小企業振興審議会委員

木村委員、小玉委員、坂上委員、佐々木委員、定蛇委員、高澤委員、高橋委員、中田委員、西村委員、藤本委員、堀抜委員、三上委員、若狭委員
※五十嵐委員、保坂委員は欠席

（2）事務局（市）

産業経済部 小名部長

産業振興室 力山室長、田山地室長

商業振興課 長谷川課長、笠木課長補佐、材木谷主査、笹村主任主事

工業・雇用振興課：岡路課長、吉田主査、田中主査

4 概 要

（1）開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会（委員15名中13名出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている）

（3）報告

①前回の意見交換会の結果について

事務局より資料2を基に説明。 … 意見・質問等なし。

②苫小牧管内の雇用・失業情勢について

坂上委員より資料3を基に説明。 … 意見・質問等なし。

③市内企業の雇用・採用の状況について（企業訪問結果）

事務局より資料4を基に説明。

《意見・質問》

○中田委員 インターンシップ支援事業の内容と、対象の学校について詳細を聞きたい。

○事務局 インターンシップを行いたい企業へのプログラム策定支援と、企業と学生のマッチングを行うこと。対象の学校は市内・市外を問わず道内・道外の大学にも声掛けを行っていきたい。

○藤本委員 地方就職支援金事業の利用実績と、地域的な制約、制度の拡充について伺いたい。

○事務局 現時点での利用実績はなく、北海道でもまだないこと。現在、首都圏から地方への移住にしか対象となっていないため、対象の拡大について要望を行

っているところである。

- ④経済産業省北海道経済産業局による「中小企業活性化・事業承継総合支援事業」について
事務局より資料5を基に説明。 … 意見・質問等なし。

(4) 議事

- ①苦小牧市中小企業実態調査（アンケート）における質問項目について
事務局より資料6を基に説明。

《意見・質問》

○堀抜委員 事業承継について、「実際相談をしたいと考えているか」との問い合わせを入れることで、相談対応機関に繋げるような作りこみは可能か。

○事務局 事業承継は掘り起こしが難しいとの一面もあるので、質問項目に加える方向で検討する。

○佐々木委員 アンケートのサンプル数と、質問項目にある「後継者がいない理由」に加えて「後継者がいる理由」も加えたほうがいいのでは。

○会長 前回の回答件数も分かれば教えていただきたい。

○事務局 回答率については、平成28年は24%、平成26年は28.5%。サンプル数としては、市内の企業約2,500社を想定しており、400社以上の回答を目標としている。「後継者がいる理由」も加えさせていただく。

○会長 アンケートの回収方法と、アンケート結果の公開について決まっていれば教えていただきたい。

○事務局 アンケートは紙で郵送し、回答方法は紙とデジタル両方を想定している。アンケート結果の公開については、検討させていただきたい。

(5) その他

- ・次回の審議会は、令和8年2月4日（水）の13時30分から、苦小牧市役所本庁舎の9階会議室で予定しており、日程が確定次第、事務局から通知があることを案内。
- ・若狭委員より、北海道中小企業団体中央会主催の11月26日（水）の生成AIセミナー、12月10日（水）の取適法セミナーの案内。
- ・審議会終了後、意見交換会を引き続き開催する旨案内。

(6) 閉会